

<千葉支部 秋の催事と、第42回歴史&ハイキング愛好会 共催> [紅葉の茨城バスツアー]

◆日時 11月08日(水)

◆参加者 9名 ・市川・櫻井・住田・野田・平木  
・藤井・前田・湯浅・宮地

◆コース 7:30 J R津田沼駅⇒月待の滝⇒袋田の滝⇒  
竜神大吊橋⇒18:30 J R津田沼駅帰着



前回は令和01年(2019年)に実施しましたが、令和02年以降、昨年も新型コロナウイルス感染症を考慮して中止としましたので4年ぶりの実施となりました。

11月08日(水)快晴の空のもと参加者9名がJ R津田沼駅に集合、今回はクラブツーリズムのバス旅行に参加する形での実施です。7:30に津田沼駅前を出発、東京外環道路から常磐高速道、守屋SAのトイレ休憩を経て久慈川のほとりの「道の駅 常陸大宮〜かわプラザ〜」へ、昼食用のビール、早々とお土産などを買い込み、車中で早めの昼食を済ませ、最初の目的地「月待の滝」へ向かいました。

滝の裏から水のカーテン越しの景色を楽しみ、最初の記念撮影(前田さんがいない?)。滝への道中、今回一番の紅葉が楽しめました。またバス駐車場「いちろうりんご園」で

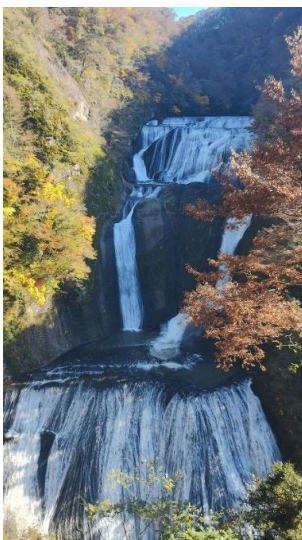


は、たわわに実ったリンゴの枝に、秋の風情を楽しみました。

次が本日のメイン「華厳の滝」「那智の滝」と並び、日本三名瀑と言われる「袋田の滝」。エントラストンネルは中国を思わせる派手な照明で、ちょっとそぐわない感じを受けましたが、待ち受けていたのは高さ120m、幅73mの迫力ある滝でした。この日は、ガイドさんも初めてと言う程の水量で、磐面いっぱい白糸のような水の道筋は見応え十分です(二回目の集合写真)。



最後は「奥久慈県立自然公園」にある竜神ダムに掛かる「竜神大吊橋」。歩行者専用としては最大級の375mを誇り、高さは100mで、橋の中央の「のぞき穴」からの眺めは、さすがに足が震えました。そんな高い処から当日バンジージャンプを見ることができました。橋の両側の壁面には大きな「龍」の絵が描かれています。帰りの高速が少し渋滞しましたが、ほぼ定刻の18:30に津田沼駅帰着。紅葉はこの暑さで今一つでしたが、秋晴れに恵まれた、楽しいバス旅行ができました。



平成30年までは、チャーターしてのバス旅行も、会員の高齢化と共に参加者が減少し、今年は一桁の9名となりました。来年度以降は会員皆様のご意見をお聞きした上で、実施について検討したいと思います。



<秋催事>世話人：宮地 <第42回歴史&ハイキング愛好会>世話人：平木